



こころの虹

OIKAWA HOSPITAL INFORMATION KOKORO no KAKEHASHI

●ホームページ URL <http://plaza24.mbn.or.jp/~oikawahp/> ●Eメール address oikawahp@ca.mbn.or.jp

や・け・は・く

編集・発行

医療法人 にゅうわ会

及川病院

〒810-0014

福岡市中央区平尾2丁目21-16

TEL 092-522-5411

及川病院のめざすこと、その役割と大切なこと。

((私たちがめざすこと))

当院は、医療サービス利用者から信頼され、安心して医療を受けていただける組織となるよう、医療の質の向上に努めます。

当院は、職員・医療スタッフがやりがいと喜びをもてる組織となるべく、日々学習する活動的な組織を目指します。

当院は、利用者の一日も早い回復、社会復帰を願い、住民から信頼され必要と望まれる、暖かい組織づくりを目指します。

((私たちの役割))

当院は、乳癌の診断から治療、緩和ケアまでを担う専門病院としての位置を確立し、女性の生涯にわたる心身の健康を総合的に守り、地域医療の推進と貢献に努めます。

((私たちがこころがけること))

私たちは、利用者のプライバシー保護に努め、プライドを傷つけることのないよう心を尽くします。

私たちは、診療内容などをわかりやすく説明し、理解・納得を得ることを心がけ、利用者自身の選択と自己決定を大切にします。



完成したばかりの
3F病室(個室)です。

新しくなった入院施設。



4F病室(ホスピス専用個室)です。



■ヘリカルCTスキャナ
新規導入しました。



■マンモグラフィー
(乳房専用のレントゲン診断装置)

みなさん、こんにちは。及川病院の院長及川達司です。

このたび当院では皆様のお役に立つ情報をご提供するために、簡単ではありますが広報誌を発行することにいたしました。今回はその一回目として、院長としてご挨拶申し上げようと思っております。ご承知のように現在当院は病院新築工事の2期目に入っておりまして、患者様はじめ周辺住民の方々にも大変なご迷惑をお掛けしております。4月より新築になった部分にて診療を開始いたしましたが、そのほとんどが「仮設」のためご利用いただく皆様にご不自由をおかけしております。全館完成は来年1月の予定です。職員一同力を合わせて対処してまいる所存ですので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、医療界の昨今の変革ぶりはめまぐるしいものがあります。しかし、制度がどのように変わろうと治療を求められる方がいらっしゃることは何ら変わることはありません。そこで今、及川病院に求められているものは何かと考えたときに、専門の乳腺科を充実させ、院内に女性専用フロア、レディースセンターを作ることを決心し、病院改築に取り組みました。女性が罹患するがんの中で最も多い「乳がん」に万全に対処できる病院づくりを目指し、スタッフを揃え、最新の医療機器を導入しました。また乳がんは術後長期間にわたって観察を要する病気でもあります。従って、患者様のその後の生活にどれほど寄与できるかも私たちの大切な使命です。現在行っている臨床心理士との面談に加え、今後は患者様同士が交流できる場を提供したり、常に新しい情報をお伝えするコーナーを設ける予定です。

病気になったことでその後の生活が細るのでなく、その方なりの更に豊かな人生を作っていただきたい、そのためのお手伝いをしたい、それが当院が担うべき真の役割だと考えています。雨(病気)が降っても、そこに日(回復・健康)が射し込むと虹が渡るように当院におみえになる方々のこころまでお守りできるようになりたい、そういう思いも込めてこの広報誌のタイトルも「こころの虹(かけはし)」と付けました。

皆様とともに本当に信頼される病院を創ってゆきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



院長 及川 達司

Vol. 1
2003年7月発行